

## 「小児薬物療法検討会議」開催要綱（案） 新旧対照表

（下点線部は変更のあった部分）

改訂案	<p>1. 目的</p> <p>○ <u>小児の疾病を治療するのに不可欠と考えられている医薬品であるにも関わらず、治験や製造販売後調査等によるデータの集積が少ない等の理由により、小児における標準的な用法・用量や安全性が明らかでないことや、小児医療に必要な適応が承認を受けていないことから、適切に小児に投与しにくい医薬品が存在することが指摘されている。</u></p> <p>小児医療におけるこれらの問題点を解決するため、本検討会議では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小児薬物療法の有効性及び安全性に関する文献的エビデンス等の収集及び評価</li> <li>・ 国内における小児への医薬品の処方実態の把握</li> </ul> <p>等を行い、さらに、得られたエビデンスを医療従事者に情報提供することにより、適切な小児薬物療法が行われるよう環境整備を進めることを目的とする。</p> <p>以下、略</p>
第1回事務局案	<p>1. 目的</p> <p>○ <u>小児薬物療法を行うにあたり、小児における標準的な用法・用量が明らかでないことや、小児医療に必要な適応が承認を受けていないこと等の理由により、事実上、小児に投与することが困難な医薬品が存在することが指摘されている。</u></p> <p>小児医療におけるこれらの問題点を解決するため、本検討会議では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小児薬物療法の有効性及び安全性に関する文献的エビデンス等の収集及び評価</li> <li>・ 国内における小児への医薬品の処方実態の把握</li> </ul> <p>等を行い、さらに、得られたエビデンスを医療従事者に情報提供することにより、適切な小児薬物療法が行われるよう環境整備を進めることを目的とする。</p> <p>以下、略</p>